

～新しい医療都市を目指して～ 命を守り、命をつなぐ市民大会

主催／一般財団法人久留米・筑後移植医療推進財団

入場無料

事前申込の上、
どなたでも参加
できます

日時

2024年3月23日(土)

12:00開場・13:00開演・16:00終演

会場

久留米シティプラザ
ザ・グランドホール

〒830-0031 福岡県久留米市六ツ門町8-1

共催／新古賀病院、聖マリア病院、ヨコクラ病院、聖マリア学院大学、古賀国際看護学院

後援／久留米市、久留米大学、久留米大学病院、大牟田市立病院、嶋田病院、高木病院、筑後ブロック医師会 [久留米・大牟田・八女筑後・朝倉・小郡三井・大川三瀧・柳川山門・浮羽]、福岡県南区連合歯科医師会 [久留米・大牟田・八女筑後・朝倉・小郡三井・大川三瀧・柳川山門・浮羽]、福岡県県南ブロック薬剤師会 [久留米三井・大牟田・八女筑後・朝倉・大川三瀧・柳川山門・浮羽]、久留米商工会議所、木下株式会社、西日本新聞社、読売新聞社、RKB毎日放送、KBC (順不同)

プログラム

司会

林田 スマ (大野城まどかびあ館長/元 RKB毎日放送アナウンサー)

藤堂 省 (新古賀病院/久留米・筑後移植医療推進財団理事)

開会のあいさつ

永田 見生 (久留米・筑後移植医療推進財団理事長)

第一部 <命を守る…健康・病気>

健康はお口のケアから 染矢 貞之 (福岡県歯科医師会 地域医療介護保険部員)
大腸がんは怖くない 藤田 文彦 (久留米大学医学部 外科学講座主任教授)
運動で若返る 吉田 典子 (久留米大学人間健康学部 学部長・教授)

休憩(10分)

第二部 スペシャルトーク「人生は旅のようだね」

前川 清 (歌手)

第三部 <命をつなぐ…終末期・移植医療>

ACP～生き方・死に方を考える

横倉 義典 (ヨコクラ病院病院長)

妻から生を受けて 林 覚乗 (南蔵院第23世住職)

臓器提供の現場から 岩田 誠司 (福岡県臓器移植コーディネーター)

コメンテーター

嶋村 剛 (北海道大学病院臓器移植医療部准教授)

南 和友 (NPO 法人ハート to ハート・ジャパン理事長)

事前申込方法

下記QRコードの参加申込フォームまたは電話でお申し込みください。ファクス・はがきの場合は、①名前、②性別、③年齢、④職業、⑤住所、⑥電話番号、⑦参加希望人数を明記し、「市民大会参加希望」と書き添えてお申し込みください。



スマホ携帯で2次元コードからのお申し込みもできます。

申し込み締め切り：2024年3月15日(金) 必着

■受付電話番号 TEL: 092-409-0102 (10:00～18:00/土日祝不可)

■受付FAX番号 FAX: 092-474-4036

■申し込みホームページURL <https://www.web-info.jp/inochi/>

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前3丁目27-25 (第2岡部ビル10F)
株式会社エージェンシー西部 内「市民大会」係 宛

後日参加証を郵送いたします。
定員になり次第、締め切らせていただきます。
会場内では感染対策へのご協力をお願いいたします。



前川 清

1969年に「内山田洋とクール・ファイブ」のヴォーカルとして「長崎は今日も雨だった」でデビュー。レギュラー放送中のKBC「前川清の笑顔まんてんタビ好き」での知名度はもちろんだが、長崎県では特殊詐欺等被害防止広報大使に就任し、詐欺が大幅に減少したという実績も。2023年2月5日よりデビュー55周年を迎え、現在56年目に入。